

製品安全データシート

【1. 製品及び会社情報】

製品名： レジン スペーサー
 会社名： YAMAKIN株式会社
 住所： 〒543-0015 大阪府大阪市天王寺区真田山町3番7号
 電話番号： 06-6761-4739
 FAX番号： 06-6761-4743

【2. 危険有害性の要約】

GHS分類：

物理化学的危険性：	引火性液体	区分外
健康に対する有害性：	眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	刺激性有り
	生殖毒性	データなし
	特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）	データなし
	特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露）	データなし
	吸引性呼吸器有害性	データなし

絵表示又はシンボル：



注意喚起語：

警告

危険有害性情報：

アレルギー性皮膚炎を起こすおそれ

注意書き：

【安全対策】

作業は換気の良い場所で行うこと。
 取扱い後は良く手を洗うこと。
 蒸気を直接吸入しないこと。
 目・皮膚への接触を防止するため、状況に応じ保護眼鏡・保護手袋・
 防毒マスクなどの保護具を着用すること。
 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

【応急措置】

(第4章参照)

【保管】

直射日光を避け、冷暗所で保管すること。

【廃棄】

内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。(第13章参照)

【3. 組成, 成分情報】

単一製品・混合物の区別： 混合物
 一般名： レジン スーパー
 成分及び含有量：

成分	化学式	含有量(%)	化審法	CAS No.
天然イソプレンラバー (NR)	—	57	—	9006-04-6
水	H ₂ O	40	—	7732-18-5
酸化チタン	TiO ₂	3	1-558	13463-67-7

【4. 応急措置】

吸入した場合： 多量の水でうがいすること。気分が悪い場合は速やかに医師の手当て、診断を受けること。
皮膚に付着した場合： 多量の水と石鹼でよく洗い流すこと。皮膚刺激があれば、医師の診断、手当を受けること。
眼に入った場合： 水で数分間注意深く洗うこと。目の刺激が持続する場合は、医師の診断を受けること。
飲み込んだ場合： 大量の水を飲ませ吐かせ、医師の診断を受けること。
 (胃酸によってラテックスが凝固することがある。)

【5. 火災時の措置】

消火剤： 粉末消火剤、泡消火薬剤、砂、噴霧水、二酸化炭素噴霧水
 (この製品自体は不燃性であるが、乾燥して固形物となった場合は可燃性である。)
使ってはならない消火剤： 該当無し
特定の危険有害性： データ無し
特有の消火方法： 消火作業は可能な限り、風上から行う。
 関係者以外は立入り禁止とし、関係者以外を安全な場所へ退去させる。
消火を行う者の保護： 消火作業の際は、必ず保護具(手袋、眼鏡、マスク)を着用する。
 消火活動は、風上から行い、有害なガスの吸入を避ける。状況に応じて呼吸保護具を着用する。

【6. 漏出時の措置】

人体に対する注意事項： 屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。
 着火した場合に備えて、消火用機材を準備する。
 多量の場合、人を安全に退避させる。
環境に対する注意事項： 漏洩した製品が、河川などに排出され、環境へ影響を起ささないよう注意する。
除去方法： 大量の場合、土砂・土のうで流出防止後、空容器に回収する。
 少量の場合、ウエス等に吸収後、空容器に回収する。
二次災害の防止： データなし。

【7. 取扱い及び保管上の注意】

取扱い

技術的対策：

取扱いは、換気のよい場所で行う。

取扱いの都度、容器を密閉する。

安全取扱い注意事項：

取扱う場合は、全換気又は局所排気下で行う。

保管

適正な保管条件：

直射日光を避け、5℃以上 30℃以下の場所で密閉保管する。

安全な容器包装材料：

密閉できる遮光性の容器

【8. 暴露防止措置】

ばく露防止及び保護措置：

管理濃度：

該当しない

許容濃度：

該当しない

設備対策：

密封された場所で取り扱う場合は全換気装置又は必要に応じて局所排気装置を設置すること。

保護具：

保護眼鏡、保護手袋

屋内作業場等で換気装置が設置されていない場合は、有機ガス用防毒マスクを使用することが望ましい

【9. 物理的及び化学的性質】

外観：

液体（常温）

色：

乳白色又は乳黄白色

臭い：

僅かな特異臭

粘度：

50-200 mPa・s

沸点：

約 100℃（水として）

蒸気圧：

データなし

蒸気密度（空気 = 1）：

データなし

凝固点：

約 0℃（水として）

比重：

データなし

溶解度：

データなし

引火点：

示さず

発火点：

データなし

爆発範囲：

データなし

【10. 安定性及び反応性】

安定性：

通常取扱いでは安定である。

危険有害反応可能性：

データなし

避けるべき条件：

高温の保管、直射日光

混触危険物質：

強酸化剤

危険有害な分解生成物質：

CO、CO₂

【1 1. 有害性情報】

急性毒性：	データなし
皮膚腐食性・刺激性：	刺激性有り
眼に対する重篤な損傷・刺激性：	刺激性有り
呼吸器感作性又は皮膚感作性：	天然ゴムのタンパク質により、極稀にアレルギー反応を示すこともある。Priority1 より ACGIH で感作性物質として掲載されているため、「区分1」とした。
生殖細胞変異原性：	データなし
発がん性：	データなし
生殖毒性：	データなし
特定標的臓器（単回・反復曝露）：	データなし
吸引性呼吸器有害性：	データなし

【1 2. 環境影響情報】

生態毒性：	
魚類、甲殻類、藻類、その他生物：	データなし
残留性・分解性：	データなし（ただし、本製品の天然ゴムは生分解性を有するため、残留性は低いと考えられる。）
生態蓄積性：	データなし
土壤中の移動性：	データなし（ただし、河川などに流出した場合、広範囲に白濁汚染する。）

【1 3. 廃棄上の注意】

残余廃棄物：	<p>廃棄等の処理は都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理し、産業廃棄物処理基準に従うこと。</p> <p>焼却処理を行う場合、廃棄物処理方法および他の関連法の基準に従って廃棄すること。</p> <p>（ただし、本製品は水分を含むため、産廃処理業者への委託が望ましい。）</p> <p>廃液は、水質汚濁防止法等の規制により下水に流して処理をしてはいけない。</p>
汚染容器及び包装：	残余廃棄物と同じ方法で処理する。

【1 4. 輸送上の注意】

国際法規制	
海上規制情報：	IMO の規制に従う。
航空規制情報：	ICAO の規制に従う。
国連分類	非該当
国内法規制：	
陸上規制情報：	消防法の規定に従う。
海上規制情報：	船舶安全法の規定に従う。
航空規制情報：	航空法の規定に従う。
輸送の特定の安全対策及び条	破損の危険のない安全性の高い容器を使用し、転倒・落下等による損

件： 傷が起こらないように注意して積載する。

【15. 適用法令】

毒物及び劇物取締法：	該当しない
消防法：	凝固させた場合の固形物のみ該当 指定可燃物 可燃性固体類(3000kg)
労働安全衛生法：	通知対象物質 政令番号第39号 アンモニア
航空法：	該当しない
危規則：	該当しない
P R T R法：	該当しない
化審法：	特定化学物質、監視化学物質には該当しない

(16. その他の情報)

用途の変更や一般家庭での使用は避けてください。注意事項は、通常の実用を前提としたものであり、特別の実用をする場合には、用途・用法に適した安全対策を実施してください。

また記載内容は、現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しており、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をするものではありません。

【改訂履歴】

00	2013	年	9	月	6	日	初版
01	2017	年	11	月	24	日	2版 社名変更および記載整備